

たきざわ社協だより

# 福祉 おもいやり



東日本大震災で被害に遭った沿岸市町村の復興を支援するため、滝沢村社会福祉協議会では、滝沢村民を中心にボランティアを募り、貸切のボランティア送迎バス（ボラバス）を運行して被災現場でのボランティア活動を行っています。

## 主な内容

- 平成22年度事業報告、決算 …………… ②③
- 東日本大震災への支援活動…………… ④
- シリーズ「ご近所福祉ココにあり！」… ⑤
- お知らせ…………… ⑥⑦
- 福祉基金・川柳・親子でスマイル………… ⑧

# 第 143 号

平成23年7月15日発行

発行／社会福祉法人滝沢村社会福祉協議会

〒020-0172岩手県岩手郡滝沢村鶉飼字中鶉飼47番地1

TEL 019-684-1110・FAX 019-684-1121

Eメール takizawashakyo@m2.dion.ne.jp

ホームページ <http://www.k3.dion.ne.jp/~takisha/>

この広報紙は、共同募金配分金の一部を充てて発行しています。

# 滝沢村社会福祉協議会 平成22年度 事業報告

## 事業推進状況

平成22年度の滝沢村社会福祉協議会の活動は、使命・経営理念である「誰もが、安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」に則り、皆様と共に地域の福祉について考え、住民相互に助け合う仕組みづくりやその活動の支援・強化に取り組みました。平成22年度の実績及び成果は次のとおりです。

### ● 福祉情報誌の発行

【社協だより】  
全戸配布 年六回

### ● 地域福祉づくり事業

【ホームページ設置・運営】  
八地区・リーダー 九二名

### ● 社協会員互助援助活動（お助け便）の実施

相談・活動件数 五件

### ● 地域福祉マップの作成（民生児童委員との協働取組）

マップ作成研修 一回  
住民福祉座談会の開催 一回

### ● 社会福祉大会の開催

開催回数 二回  
参加者約三二〇名、表彰者 一名・団体

### ● 社会福祉協力校育成事業

村内小中学校 一四校  
協力校研修 一回  
協力校連絡会議 一回  
キヤップハンディ体験指導

一〇校 延べ三二〇回



### ● 福祉作文コンクールの実施

応募総数 一、六一五編  
福祉団体支援育成事業 団体事務受託 五団体

### ● 調査・研究事業

調査対象 独居高齢者二一名、法人後見制度二事業  
所・三団体

### ● ボランティア活動センターの運営

運営委員会開催 一回  
ボランティア登録者

【個人登録者】 三三三名

五〇団体

【団体登録数】  
【相談件数】 四八件  
【派遣件数】 三六件

【ボランティア講座開催】  
六講座 一二回 八五名



### ● ハートフルピクニック

雨天中止 一二四名参加申込み

### ● 福祉ボランティアまつり

来場者 一三〇〇名  
ふれあいのまちづくり集会 震災により中止 参加申込 一〇〇名

### ● ボランティア活動促進

【ボランティア通信】  
全戸回覧 年六回

【託児ボランティア活動】  
四日間 延べ三〇名協力

【社協広報録音テープ作成】  
年六回 三名利用

### ● ボランティア活動拠点「スマイル・すまいる」の運営

ボランティア団体等への会議・活動場所の提供、相談  
ボランティア団体等への会議・活動場所の提供、相談  
支援活動、子育て支援活動、情報提供活動等

### ● 地域福祉活動助成事業

延べ利用者数 五、〇三六名  
一六団体・一六件

### ● ふくし理容サービス事業

利用者 四九名・二〇九件

### ● ふれあい送迎サービス事業

利用登録者 七六名  
利用回数 三三八回

### ● 車イス貸出事業

利用回数 六四件  
日常生活自立支援事業 契約件数 二〇件  
支援回数 延べ四一〇回

● 福祉サービス苦情解決相談  
会費・募金への苦情

● いわて「おげんぎ」見守りシステムの取組み  
利用者 二一名

● 滝沢村睦大生事業の運営  
教養講座開催数 八回  
趣味の教室 二八教室  
開催数 七七七回

● 在宅介護者ホッとサロンの開設  
開設回数 一一回  
参加者数 延べ七二名

● 親子サロン「チャチャチャ」の開設  
開設回数 四七回、参加者数 延べ一、四五三名



### 平成22年度滝沢村社会福祉協議会決算

#### 収入の部

科 目	決算額 (円)	内 容
会 費 収 入	7,347,520	世帯・賛助・特別・施設・団体会費
寄 附 金 収 入	904,930	寄附36件
補 助 金 収 入	36,183,533	法人運営費、事業費補助
資 金 貸 付 事 業 受 託 金	2,221,887	生活福祉資金貸付事業事務委託料
老人福祉センター指定管理料	12,352,033	老人福祉センター指定管理料
睦 大 学 受 託 金	5,152,335	睦大学事業委託料
ファミリー・サポート・センター受託金	3,801,783	ファミリー・サポート・センター事業委託料
専 門 相 談 所 受 託 金	626,977	専門相談所事業委託料
福 祉 団 体 事 務 受 託 金	205,000	民生委員、老人クラブ、身障、母子、遺族
事 業 収 入	525,700	送迎サービス事業等
貸 付 事 業 等 収 入	1,276,500	資金貸付事業償還金
共 同 募 金 配 分 金 収 入	9,115,102	赤い羽根、歳末たすけあい事業費配分金
負 担 金 収 入	12,319,288	派遣職員負担金
雑 収 入	297,831	ボランティアまつり等
受 取 利 息 配 当 金 収 入	247,460	利息収入
経 理 区 分 間 繰 入 金 収 入	3,950,000	経理区分間繰入金
施 設 整 備 等 に よ る 収 入	0	
財 務 活 動 等 に よ る 収 入	220,911	退職引当金調整
前 期 末 支 払 資 金 残 高	12,836,616	21年度支払資金残高
収 入 合 計	109,585,406	

#### 支出の部

支 出 項 目	決算額 (円)	内 容
法 人 運 営 事 業	42,118,421	法人運営費、役員人件費等
職 員 派 遣 費	11,907,000	介護保険関係派遣職員人件費
共 同 募 金 配 分 金 事 業	9,115,282	社協だより、歳末助けあい激励金等
地 域 福 祉 活 動 事 業	8,431,473	福祉大会、福祉団体活動推進、福祉協力校、ボランティアまつり、作文コンクール、ボランティアセンター運営、福祉講座、ハートフルピクニック、スマイルずまいる運営、理容サービス、暮らしの相談所、送迎サービス等の各種地域福祉事業
専 門 相 談 所 事 業	346,280	専門相談所（弁護士、司法書士等）
ファミリー・サポート・センター事業	3,801,783	ファミリー・サポート・センター人件費、事業費
老人福祉センター指定管理事業	11,264,107	老人福祉センター人件費、施設管理費
睦 大 学 事 業	4,921,220	睦大学人件費、事業費
福 祉 基 金 事 業	896,323	福祉基金積立金、助成事業
資 金 貸 付 事 業	3,044,242	生活福祉資金貸付事業人件費、小口貸付金
支 出 合 計	95,846,131	
当 期 末 支 払 資 金 残 高	13,739,275	

- ファミリー・サポート・センターの設置運営 会員員総数 四〇一名
- 各種相談事業
  - 【くらしの相談】 一五〇回 二六件
  - 【相続登記相談】 六回 二二件
  - 【法律相談】 一一回 六七件
  - 【知的障がい相談】 四回 一件
  - 【子育て相談】 一一回 六件
  - 【認知症介護相談】 六回 六件
- 生活福祉資金貸付事業 貸付件数 一三〇件
- たすけあい資金貸付事業 貸付件数 一三件
- 東日本大震災への対応
  - 【東日本大震災災害ボランティアの派遣】 八三名
  - 【被災地社協業務支援】 職員四名派遣 延べ一六日間
- 歳末激励金の交付 交付件数 六八四件、金額 五、四四九、〇〇〇円
- 滝沢村老人福祉センターの管理運営 利用件数 一、三八八件 利用人数 四五、八八三名
- 東日本大震災への対応
  - 【東日本大震災災害ボランティアの派遣】 八三名
  - 【被災地社協業務支援】 職員四名派遣 延べ一六日間
- 理事会の開催 七回
- 評議員会の開催 五回
- 監事監査の開催 四回

### 平成23年度 滝沢村社会福祉協議会会費ご協力のお願い

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした非営利の民間福祉団体です。社会福祉協議会が行う活動は、地域住民と社会福祉関係者が参画・協力のもと、地域に暮らす人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」を実現することを目的としています。

社会福祉協議会は、公的機関（国、県、村など）からの補助金や委託金、共同募金配分金、寄附金のほか、地域住民の皆様をお願いしております会費を大きな財源としています。

今年度も、滝沢村民の皆様が地域の福祉課題の解決に向けて様々な活動に取り組んでまいりますので、何卒、社会福祉協議会の活動の主旨をご理解いただきまして、会費納入にご協力下さいますようお願いいたします。

世帯会費	500円
賛助会費	一〇 1,000円
特別会費	一〇 10,000円

村民の皆様からお預かりした会費は、滝沢村社協が行う事業活動によって皆様の地域に還元します。

- 東日本大震災への対応
  - 【東日本大震災災害ボランティアの派遣】 八三名
  - 【被災地社協業務支援】 職員四名派遣 延べ一六日間
- 理事会の開催 七回
- 評議員会の開催 五回
- 監事監査の開催 四回
- 決算関連資料は概略の報告となっております。詳しい資料をご希望の方は事務局までご一報下さい。

# 滝沢村社協 災害救援ボランティアセンター

## 東日本大震災への対応状況

岩手県内のみならず東日本を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生して4ヶ月が経過しました。被災した地域では、まだ多くの方々が厳しい避難生活を余儀なくされています。震災により犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、被災された皆様にご心からお見舞いを申し上げます。

滝沢村社会福祉協議会では、5月12日付けで災害救援ボランティアセンターを設置し、県内被災地への支援活動を行っています。

岩手県の災害救援物資の中継基地となっている岩手産業文化センターでは、6月1日から6月24日まで村内の個人ボランティア、ボランティアグループ（ゆいっこ、大沢なごみの会、老人クラブ（松寿会、川寿会）が、全国から寄せられる個人救援物資の受付作業を行いました。また、6月14日からは、村民を中心としたボランティアを募集し、山田町へ貸切のボランティア送迎バス（ボラバス）を運行して、瓦礫や土砂の除去作業などを行っています。3月11日の震災発生以降、滝沢村社協を通じて災害救援ボランティア活動に参加された方々は延べ562名（6月末現在）となっております。

かなりの年月を要するであろう復興の長い道のりは、まだ始まったばかりです。滝沢村社協では、引き続き県内被災地への支援活動を行ってまいりますので、村民皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



山田町ボランティアバスに参加した盛岡農業高校菊地美穂さん（二年生）の感想です。

私は山田町の災害ボランティアに参加しました。

滝沢村の総合公園に着くと、私はとても驚きました。大型バス1台が満席になるほど沢山の人が参加していました。この人達は皆、被災地を救いたい一心でここに集まったんだ。そう思うとあたたかいもので胸がいっぱいになりました。現地では、津波によって本来あるはずの家々がほとんど流されてしまっていて、その代わりに瓦礫が高く積み上げられていました。

作業は主に、土のう袋にひたすら泥を入れ続けるといった作業でした。湿った泥が入った袋は重く、私達の体力を奪いました。掘れば掘るほど強くなるヘドロの臭い。時々出てくる生活の痕跡。野球ボールとバット、小さなサンダル。「岩手宮古高校」と書かれたTシャツ。この品々の持ち主は生きているのだろうか、無事なのだろうか。様々な考えが浮かび、涙が出そうになりました。

あんなに沢山の人が活動をしていたのに、その日終わったのは小さな庭の泥の撤去と、家の敷地の半分以下の泥の除去だけでした。まだまだやることは山積みだな、私は思いました。もっと多くの人々が被災地を救わねばならないと思います。

私はこれからも機会があればもっと活動に参加したいと思います。1日でも早く被災された方々が元の生活に戻れるように。被災地の1日も早い復興を願っています。



シリーズ

## 「近所福祉」ココにあり!

現在、村内8地区が滝沢村社協の「ゆいづくり事業」に取り組んでいます。この「ゆいづくり事業」は、住み慣れたところで安心して暮らし続けることができるよう、地域がどうあればよいかを住民自身が考えて、それぞれの地域に合った福祉活動を起していくというものです。8地区ではそれぞれ、高齢者の見守り活動や交流事業などを行ったり、福祉マップ作成による地域の課題発見に取り組んでいます。

今回は、元村西自治会のゆいづくりメンバーによる地域サロンの取り組みを紹介します。

元村西自治会は平成19年からゆいづくり事業に取り組んでいます。村が毎月1回行う「いきいきサロン」の運営の中心となっているのが、藤倉綾子さんをはじめとした、ゆいづくり事業のリーダー達です。リーダー達は、事前の準備日から当日の運営まで一切を引き受けています。



訪問した日は、村の保健師の健康相談の日。血圧測定や片足立ちなどの体力測定、簡単なストレッチや講話がありました。

その間、4名のリーダー達は昼食の準備に取り掛かりました。昼食は1〜2品の副菜とおにぎり。このおにぎりは参加者がそれぞれ自分のものを握るのだそうです。サロンの参加者はお客さんではなく、皆が主体的に関わってほしいというのがリーダー達の願い。参加者も不満はなく、楽しんで作っているそうです。

昼食時間には、リーダーから初めて参加する方の紹介があります。「今日初めて参加するAさんは〇〇地区にお住まいです。Bさん、Cさんのご近所ですので、これからも誘いあって来て下さいね。」と自然に人と人が繋がっています。

昼食後は皆おしゃべりを楽しんだり地区夏祭りの踊りの練習をしたりと、思い思いに過ごして2時過ぎにこの日のサロンは終了となりました。

藤倉さん達は、「私達が数年後にサロンに通うようになるまで、ずっと続いているように、今出来ることをお手伝いしている。」と楽しそうに話していました。同じくリーダーをしている民生委員も、「こうしてサロンに顔を出していると高齢者も気兼ねなく相談してくれる。この活動を通じて地域の支え合いを強くしていきたい。」と話がありました。

今回の訪問で、地域のサロンでは仲間づくりだけでなく、支え合いの輪が広がっているのを感じました。

## 山田町ボランティアバス 参加者募集

東日本大震災の被災地支援として、山田町内で土砂撤去等を行うボランティアを募集します。現地山田町までは貸切のボランティア送迎バスを運行します。多くの村民の皆様のご協力をお願いいたします。

## ●実施日

7月21日(木)  
7月28日(木)

## ●集合場所・時間

滝沢村総合公園体育館駐車場に午前6時20分

## ●活動内容・時間

がれき撤去、泥出し等  
※現地災害ボランティアセンターの指示により活動内容変更の場合あり。

作業時間は10時〜15時  
帰着時間は19時を予定。

## ●交通手段

滝沢村社協の用意する車両で移動

## ●募集定員

各日40名(先着順)  
高校生以上の健康な方。  
滝沢村民及び村内在勤・在学者を優先としますが、村外の方の参加についてもご相談に応じます。

## ●持ち物・装備

スコップ、昼食、飲料水、身分証明書(運転免許証

等)、作業服(汚れてもいい服装)、雨合羽、厚手の

ゴム手袋や作業用皮手袋、

ゴーグル等の目を保護する物、マスク、長靴もしくは安全靴、帽子またはヘルメット、作業後の着替え、

その他個人が必要な物。

※釘の踏み抜き等の危険防止の為安全靴や鉄板入り長靴の用意が望ま

しい。

## ●参加費 無料

●申込み先  
滝沢村社会福祉協議会  
☎019-684-1110

## ●受付時間

午前9時〜午後6時  
(土曜、日曜、祝日は午前9時〜午後3時)

## ●その他

滝沢村社協でボランティア保険に加入します。当日の朝、身分証にて本人確認を行います。事前申込の無い方は参加できません。

**滝沢村社会福祉協議会**

住所 滝沢村鵜飼字中鵜飼 47-1  
滝沢村老人福祉センター内  
TEL 684-1110 FAX 684-1121  
Eメール: takizawashakyo@m2.dion.ne.jp


**お知らせ・ご案内**  
 Information


**がんばろう岩手！ みんな集まれ！ みんなが主役！**
**平成23年度 滝沢村福祉ボランティアまつり****と き**：9月17日（土）10時～15時**場 所**：滝沢村公民館・老人福祉センター前駐車場他

今年もボランティアと福祉団体関係者等が力を合わせて、笑顔あふれる盛大なまつりを作り上げます。皆さんもぜひ会場に遊びに来て下さい！

**《わくわく遊びの広場》**

フワフワトランポリン、くじびき、昔遊びコーナー等

**《いろいろ体験の広場》**

キャップハンディ体験、高齢者疑似体験等

**《買い物広場》**

食べ物コーナー、ふくしバザー、ガレージセール等

**《ステージの広場》**

餅まき、保育園発表、ボランティアグループ発表等

**《届けよう元気の広場》**

東日本大震災に関連した災害ボランティア情報の掲示等

詳細は、後日発行する全戸配布チラシをご覧ください。

**《ガレージセール・軽トラック市参加者募集！》**

福祉ボランティアまつりの会場でガレージセール・軽トラック市を行います。あなたもまつりに参加しませんか？

●**対象** 滝沢村内にお住まいの方●**出店料** 1区画1,000円●**募集区画** 20区画●**出店内容**

- ・専門業者や仕入れによる参加は出来ません。
- ・食品類、生き物の販売は出来ません。但し野菜・果物類は販売しても構いません。
- ・軽トラック等車を利用した販売は認めますが、集会用テントの使用は禁止します。（駐車場1区画分）
- ・申込み多数の場合は抽選となります。

●**申込み** 住所・氏名・電話番号・出店内容を記入し、**8月17日（水）**までに社会福祉協議会へ、はがき・FAX・Eメールのいずれかでお申込み下さい。

**《運営ボランティア大募集！》**

ボランティアが主役のまつりです。ボランティアとして事前準備やまつり当日の各コーナーの運営をお手伝いいただける方を募集しています。都合の良い日程・時間帯で構いませんので、どうぞよろしくお願い致します。

**《事前準備》**

●**日時** 9月14日（水）～16日（金）  
午前10時～12時、午後1時～3時

●**場所** 滝沢村老人福祉センター●**内容** 看板作成、バザーの値札付け等の準備**《当日》**●**日時** 9月17日（土）午前9時～午後4時

●**内容** 各コーナーの運営  
（遊び、体験、食べ物など各コーナー等）

●**その他** 昼食は各自で準備等お願いします。

●**申込み** **8月30日（火）**までに社会福祉協議会へ、お申込み下さい。

## 滝沢村身体障害者福祉協会から グランドゴルフ交流会と親睦旅行のお知らせ

滝沢村身体障害者福祉協会では、村内の身体障害者の交流・親睦を深めるために交流会・親睦旅行を開催します。

### 【グランドゴルフ交流会】

◎期 日 平成23年10月5日（水）  
10:30～14:00

◎会 場 滝沢総合公園グランド（雨天時は体育館）

◎参加費 ひとり500円

◎その他 用具の貸し出し・送迎バス有り

### 【親睦旅行】

◎期 日 平成23年10月18日（火）  
〃 10月19日（水）  
一泊二日で行います。

◎行き先 南花巻温泉

◎参加費 ひとり8,500円

◎その他 詳細は申込者へ後日送付

※いずれも申し込み締め切りは9月30日（金）となります。

※身体障害者福祉協会会員以外の方の参加については、年会費1,000円を申し受けます。

### 【申し込み先】

滝沢村身体障害者福祉協会事務局  
（滝沢村社会福祉協議会内）  
電話：684-1110 F A X：684-1121

## 子供好きの方 ご協力をお願いします 村婦人病検診 託児ボランティア募集！

小さいお子さんを連れて検診を受けるのはとても大変なものです。

お母さんが婦人病検診を受けている間、検診会場でお子さんをお預かりするボランティア活動にご協力いただける方を募集しています。

子供好きの方でお手伝いいただける方、是非、社会福祉協議会へご連絡下さい。皆様のご協力をお待ちしています。

### ●日程・会場

①8月18日（木）午前 滝沢村東部体育館

②8月24日（水）終日 滝沢勤労青少年ホーム

③8月29日（月）終日 滝沢ふるさと交流館

④9月7日（水）終日 滝沢村公民館

●時 間：午前の部 9時～12時  
午後の部 1時～16時

●申込み：8月4日（木）までに社会福祉協議会へご連絡下さい。



よう後世に伝える役目がある」と挨拶され、国の平和と滝沢村の発展を祈ると共に、故人の冥福を祈りました。

「馬」で賑わう鬼越蒼前神社境内で「滝沢村戦没者慰霊祭」を開催いたしました。遺族を代表し佐藤浩一会長が「本日は村の平和と発展の象徴でもあるチャグチャグ馬コの日。私たちが遺族はあの悲惨な戦争を二度と繰り返すことのないよう後世に伝える役目がある」と挨拶され、国の平和と滝沢村の発展を祈ると共に、故人の冥福を祈りました。

～平成23年度  
滝沢村戦没者慰霊祭～  
6月11日、「チャグチャグ馬コ」で賑わう鬼越蒼前神社境内で「滝沢村戦没者慰霊祭」を開催いたしました。遺族を代表し佐藤浩一会長が「本日は村の平和と発展の象徴でもあるチャグチャグ馬コの日。私たちが遺族はあの悲惨な戦争を二度と繰り返すことのないよう後世に伝える役目がある」と挨拶され、国の平和と滝沢村の発展を祈ると共に、故人の冥福を祈りました。

ふくし  
団体

あれこれ



《競技結果》  
・優勝 大釜会（大釜）  
・準優勝 松寿会（南巣子）  
・第3位 おしどり会（元村北）

「馬」で賑わう鬼越蒼前神社境内で「滝沢村戦没者慰霊祭」を開催いたしました。遺族を代表し佐藤浩一会長が「本日は村の平和と発展の象徴でもあるチャグチャグ馬コの日。私たちが遺族はあの悲惨な戦争を二度と繰り返すことのないよう後世に伝える役目がある」と挨拶され、国の平和と滝沢村の発展を祈ると共に、故人の冥福を祈りました。

～平成23年度  
滝沢村戦没者慰霊祭～  
6月11日、「チャグチャグ馬コ」で賑わう鬼越蒼前神社境内で「滝沢村戦没者慰霊祭」を開催いたしました。遺族を代表し佐藤浩一会長が「本日は村の平和と発展の象徴でもあるチャグチャグ馬コの日。私たちが遺族はあの悲惨な戦争を二度と繰り返すことのないよう後世に伝える役目がある」と挨拶され、国の平和と滝沢村の発展を祈ると共に、故人の冥福を祈りました。

～第34回滝沢村  
老人スポーツ大会～  
6月24日、「会員の健康保持と生きがい作り」を目的に滝沢総合公園体育館で標記大会を開催しました。今年は盛岡農業高校の生徒の皆さんが運営にご協力下さいました。親睦を目的としながらも、いざ競技となると白熱した試合が繰り広げられました。

# 各種相談所を開設しています。お気軽に相談にいらしてください

社会福祉協議会では、村民の皆様を対象とした、各種相談所を開設しています。一人で悩みを抱え込まず、お気軽にご利用下さい。相談料は無料で秘密は守られます。

### 【開設時間】

- くらしの相談（くらしの相談員）10時～12時
- 法律相談（弁護士）10時～15時【予約制】
- 相続登記相談（司法書士）10時～15時【予約制】
- 子育て・健康相談（保健師）10時～12時
- 認知症・高齢者介護相談（介護福祉士）10時～12時

※お申し込み等につきましては、社会福祉協議会にお問い合わせ下さい。電話での相談も可能です。

開催日	内容	会場	予約締切日
7月26日(火)	くらしの相談	老人福祉センター	予約不要
8月2日(火)	相続・登記相談	スマイル・すまいる	7月29日(金)
8月6日(土)	認知症介護相談	スマイル・すまいる	予約不要
8月9日(火)	くらしの相談	老人福祉センター	予約不要
8月18日(木)	法律相談	スマイル・すまいる	8月16日(火)
8月20日(土)	子育て・健康相談	スマイル・すまいる	予約不要
8月23日(火)	くらしの相談	老人福祉センター	予約不要
9月3日(土)	認知症介護相談	スマイル・すまいる	予約不要
9月13日(火)	くらしの相談	老人福祉センター	予約不要
9月17日(土)	子育て・健康相談	スマイル・すまいる	予約不要
9月20日(火)	法律相談	スマイル・すまいる	9月15日(木)

電話相談：老人福祉センター会場 684-1110  
スマイル・すまいる会場 684-6141  
※スマイル・すまいるは滝沢中央交番の隣です。

**ご寄附 ありがとうございます**  
平成一十三年五月一日から六月三十日まで、次の方々からご寄附いただきました。

《福祉基金》  
・佐々木巧三郎 様  
(香典返し) 五、〇〇〇円

《送迎サービス事業へ》  
・匿名(三件) 五、九二五円

**福祉柳**

課題「気分」 引田 千柳 選

晴れた空 緑鮮やか 気分萌え  
森歩き さわやか気分 細田 洋子(柳沢)  
久保 武夫(川前) 糧貫う  
売言葉 気分次第で 仙波 幸泉(川前)  
買言葉

次回課題「雑詠」  
応募先 〒〇二〇〇一七二  
滝沢村鶴飼字中鶴飼四七一  
滝沢村社会福祉協議会  
「福祉柳」係りまで  
締め切り 八月十五日  
投句数 ひとり三句まで  
(掲載は五句となります)  
※作品によっては添削する場合があります。

ご招待 気分おちつく 傘寿会  
仙波 誠子(川前)

古希迎え 気分一新 山瀬 鐘孝(菓子)



《鶴飼南》

にしむら 西村 ふたばちゃん (1歳5ヶ月)  
みほ 美穂さん 親子

AQ AQ AQ AQ AQ

お子さんが得意なことは？  
おままごと遊びがお気に入りで、「バイバイ」や「どうも」のあいさつが得意です。  
どんな大人になって欲しいですか？  
周囲の人たちと協調しながら自分らしさを発揮できるような女性になってほしいです。  
子育ての楽しいところはどこですか？  
毎日少しずつ出来る事が増えていくのが微笑ましく、ある日ふと、身体が大きくなっていくことに驚かされたり、楽しいことが沢山あります。  
子育てで心がけていることは何ですか？  
興味を持ったことは、まず一人でやらせてみます。見守って、ある程度本人が満足してから手伝うようにしています。  
ご意見・ご要望等お願いします  
「スマイル・すまいる」をいつも楽しく利用しています。駐車場にもう少し余裕があると更に利用しやすいかなと思います。